

オ 流入流出人口

平成 12 年の
 流出人口は、
 流入者が流出者
 を上回り、特に
 笠岡市との移動
 が多くなってい
 ます。また、浅
 口市(旧鴨方町)
 倉敷市との関連
 も深くなってい
 ます。

市町村名	常住地 就業・通学者 人	流出先人口の割合 第1位			流出先人口の割合 第2位			流出先人口の割合 第3位		
		人	%		人	%		人	%	
浅口市 (旧鴨方町)	10,590	倉敷市	2,272	21.45	笠岡市	990	9.35	里庄町	825	7.79
里庄町	5,778	笠岡市	1,145	19.82	倉敷市	707	12.24	福山市	536	9.28

市町村名	従業地・通学地 就業・通学者 人	流入元人口の割合 第1位			流入元人口の割合 第2位			流入元人口の割合 第3位		
		人	%		人	%		人	%	
浅口市 (旧鴨方町)	8,600	倉敷市	1,457	16.94	笠岡市	842	9.79	里庄町	508	5.91
里庄町	5,915	笠岡市	1,279	21.62	浅口市 (旧鴨方町)	825	13.95	倉敷市	708	11.97

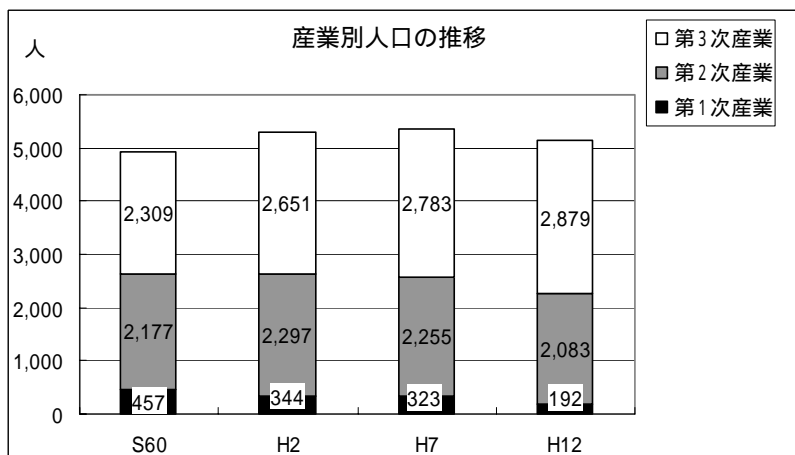
資料：国勢調査

(3) 産業

ア 産業大分類別人口

第 1 次産業は昭和 60 年の
 半数以下に減少し、第 2 次産
 業も緩やかに減少しつつあり
 ます。第 3 次産業は、これら
 の産業人口と相まって増加傾
 向にあります。

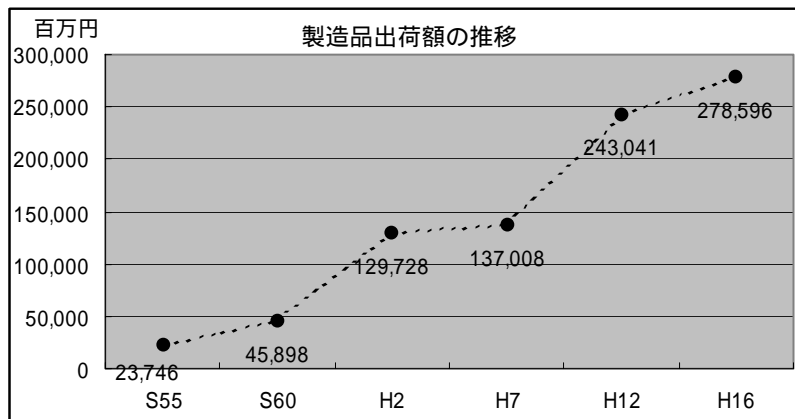
(資料：国勢調査)



イ 工業

製造品出荷額は年々増加傾
 向を示しており、国道 2 号沿
 道の工業地や工業団地の生産
 性が向上したことが主な要因
 と想定されます。

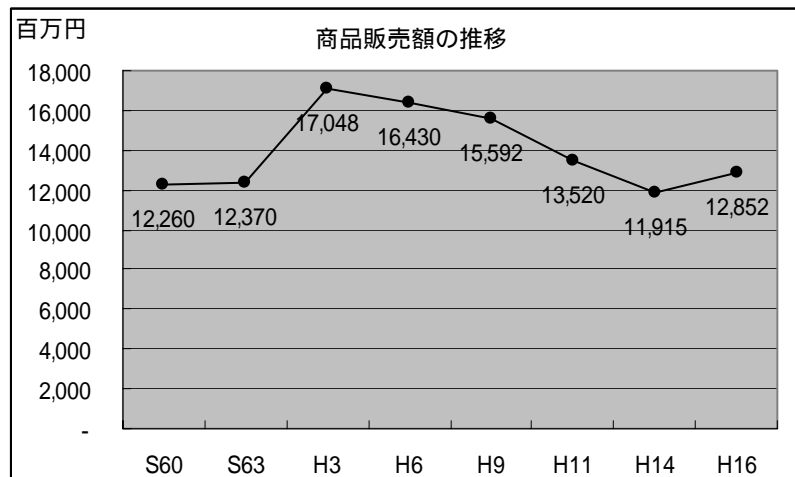
(資料：工業統計書)



ウ 商業

商品販売額の総計は平成 3
 年以降年々減少してしまっ
 たが、平成 16 年に増加に転じ
 ています。

(資料：商業統計書)



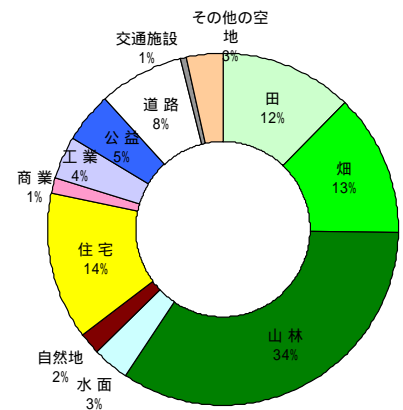
(4)土地利用

ア 土地利用現況

住居系土地利用は、役場周辺から西側一帯にかけて従来からの集落と開発住宅地、南西端の浜中団地により形成されています。産業系土地利用は、国道2号沿道の工場やサービス業、飲食店等の立地が見られるとともに、県道沿いにも工場立地が見られます。平坦部は農地、住宅・集落、ため池などが分布しています。それらの周辺部は山林に囲まれています。

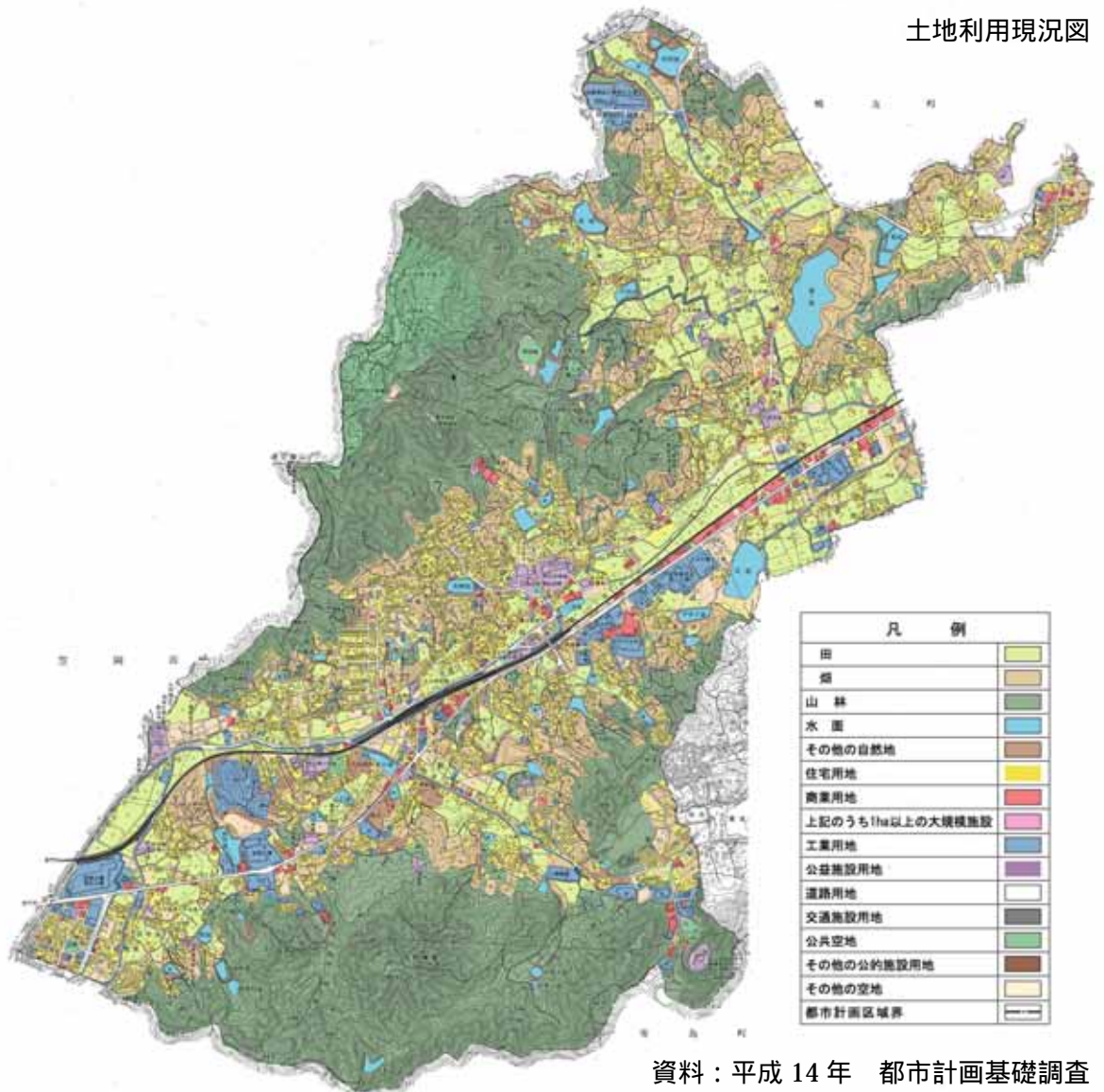
土地利用別面積割合を見ると、都市的土地利用の面積が大きいものは、住宅地と道路用地、その他の空地となっており、自然的土地利用では、山林、農地（田、畑）が多くを占めています。

(単位：ha)



自然的土地利用					都市的土地利用								合計	可住地	非可住地
農地		山林	水面	その他の自然地	宅地			公共公益	道路	交通施設	その他の公的施設	その他の空地			
田	畑				住宅	商業	工業								
150.9	159.1	417.2	40.4	22.7	168.4	16.9	45.7	59.8	95.5	7.0	0.0	39.4	1223.0	978.1	244.9

土地利用現況図



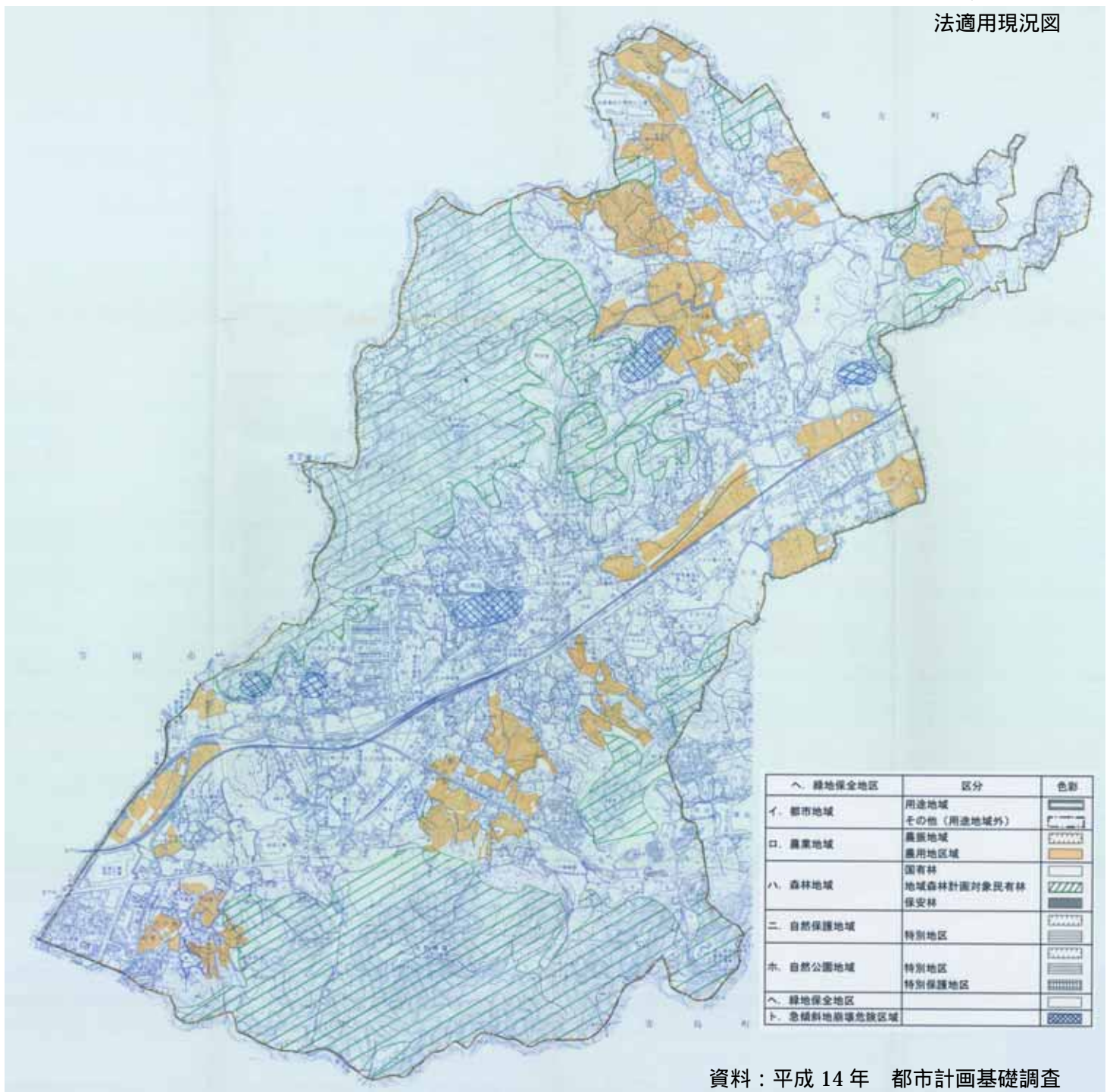
資料：平成14年 都市計画基礎調査

イ 法適用現況

法適用の状況は、以下のとおりです。

地域・地区	名称	指定年月日 注2)		面積	指定単位 注3)	根拠法	備考
		当初	最終				
都市地域	都市計画区域	S43.4.13	S51.4.1	1,223.0ha	里庄町全域	都市計画法	
農業地域	農業振興地域	S46.8.17	S46.8.17	1,223.0ha	里庄町	農振法	里庄農業振興地域整備計画書(H11.7)より
〃	農用地区域	S50.2.13	H13.11.6	319.0ha	〃	〃	〃
森林地域	地域森林計画対象民有林	H13.4.1	H13.4.1	388.0ha	里庄町	森林法	
急傾斜地崩壊危険地域		H4.4.24	H6.3.4	5箇所			

資料；庁内資料
法適用現況図

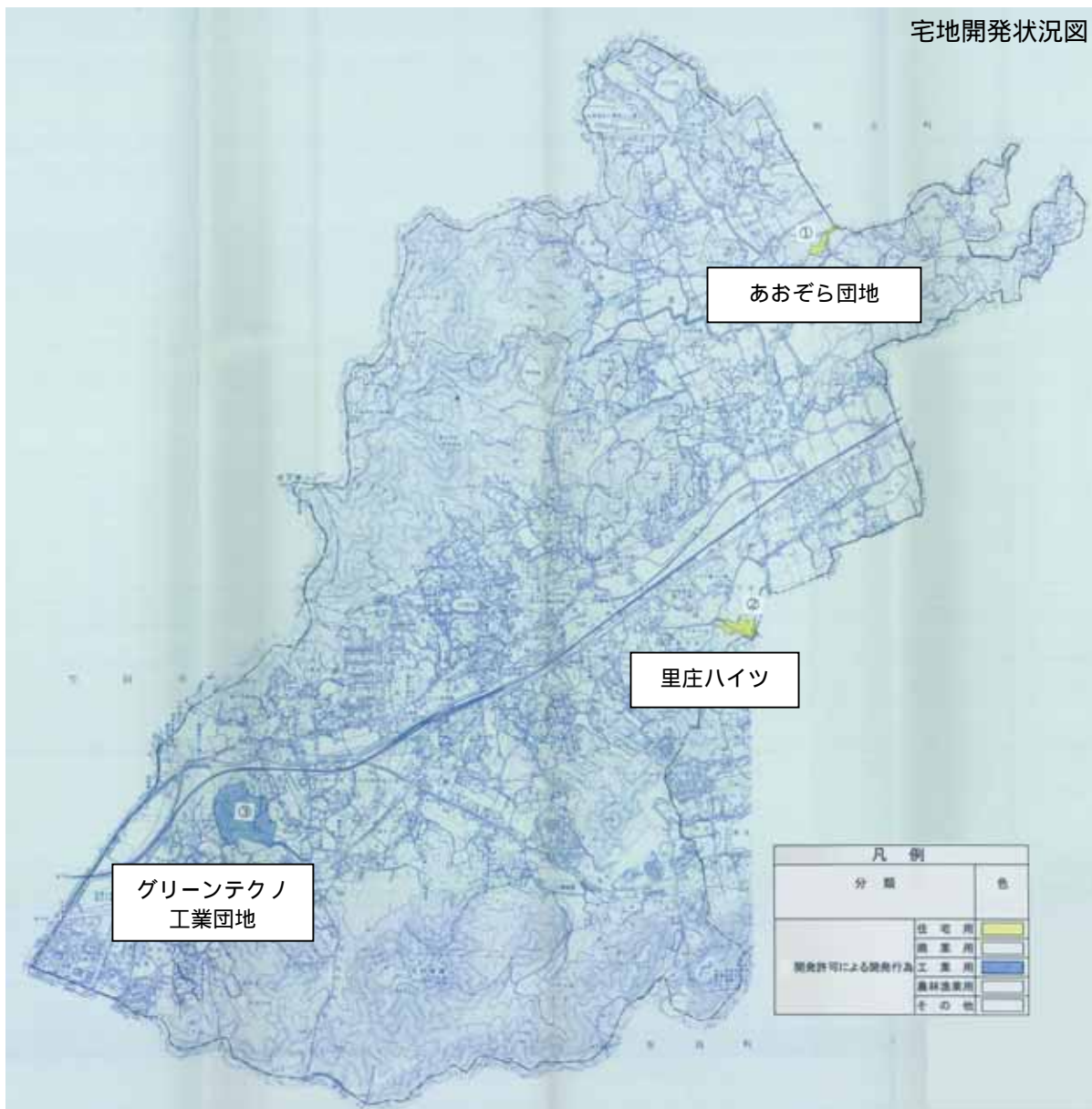


資料：平成14年 都市計画基礎調査

ウ 宅地開発状況

開発許可を伴う開発行為は、平成 2 年以降 3 件あり、平成 6 年に 1 件、約 8ha の工業地（グリーンテクノ工業団地）、平成 8 年に 2 件、約 1.5ha の住宅地（あおぞら団地、里庄ハイツ）が行われました。

また、市街地開発事業は、平成 2 年以降行われていません。



資料：平成 14 年 都市計画基礎調査

エ 農地転用状況

平成 8 年から平成 12 年の合計が約 200 件、9ha あり、年平均約 40 件、2ha 程度です。

1 件あたりの転用面積は、浅口市（旧鴨方町）と同程度です。

	件数	面積	1件あたり
	件	ha	m ² /件
H8	44	3.1	704.5
H9	41	1.3	317.1
H10	38	1.8	473.7
H11	39	1.4	359
H12	41	1.8	439
合計	203	9.4	-
平均	40.6	1.9	463.1

出典：岡山県企画振興部『土地利用動向調査』

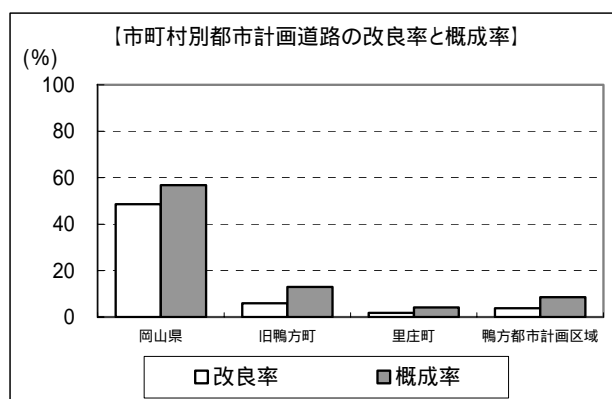
各年度「土地利用転換動向等調査」

資料：農林水産部農村振興課調べ

(5) 都市施設整備状況

ア 都市計画道路の整備状況

都市計画道路の整備状況は、概成率 4.2%、改良率 2.4%であり、県平均を大きく下回ります。



都市名	計画		改良済		改良率 / (%)	概成済		概成率 (+) / (%)
	合計 (km)	幹線 道路	合計 (km)	幹線 道路		合計 (km)	幹線 道路	
旧鴨方町	21.51	17.11	1.27	1.27	5.9	1.50	1.50	12.9
里庄町	21.94	19.30	0.40	0.40	1.8	0.52	0.52	4.2
鴨方都市計画区域	43.45	36.41	1.67	1.67	3.8	2.02	2.02	8.5
岡山県	1,113.90	1,062.57	540.90	508.01	48.6	91.56	91.56	56.8

区画街路、特殊街路は省略

資料：里庄町建設課調べ（平成18年3月現在）

計画：都市計画決定された道路延長

改良：道路用地が計画幅員どおり確保されており、一般の通行用に供している道路延長、

又は、事業中の区間については、事業決定区間の全体事業費に対するH13年度末換算延長

概成：改良済以外の区間のうち、路線として都市計画道路と同程度の機能を果たしうる現道

（おおむね計画幅員の2/3以上又は、4車線以上の幅員を有する道路）を有する区間で

その現道に対応する都市計画道路延長

改良率=(改良済延長)/(計画延長), 概成率=((改良済)+(概成済))/(計画延長)

都市計画道路一覧

連番	路線番号	路線区分	路線名	幅員	計画	改良済	概成済
1	1・4・1	自動車専用道路	玉島笠岡道路	20.5m	2.64km		
2	3・3・1	幹線街路	宮迫浜中線	25.5m	4.92km		
3	3・4・1	〃	里庄駅前線	18.0m	0.11km		
4	3・4・2	〃	鴨方駅前線	18.0m	0.17km		
5	3・4・3	〃	鴨方新庄線	16.0m	4.82km		
6	3・4・4	〃	中山前平線	16.0m	1.92km		
7	3・4・6	〃	東六手線の間線	16.0m	0.80km		
8	3・4・8	〃	西六線	16.0m	0.34km		
9	3・5・2	〃	砂崎線	12.0m	0.40km		
10	3・5・3	〃	千瓜清水線	14.0m	1.92km		
11	3・5・4	〃	池尾線	14.0m	0.17km		0.07km
12	3・5・5	〃	八ツ的千瓜線	14.0m	1.62km		
13	3・5・6	〃	高岡線	14.0m	1.13km		0.45km
14	3・5・7	〃	鴨方里庄IC線	12.0m	0.47km		
15	3・5・16	〃	西大島浜中線	14.0m	0.40km	0.40km	
16	3・6・1	〃	上ノ口鳥越線	14.0m	0.11km		
合 計					21.94km	0.40km	0.52km

資料：里庄町建設課調べ（平成18年3月現在）

イ 都市計画公園の整備状況

本町の都市計画公園は、地区公園として、総合運動公園 1 箇所 7.3ha を平成 14 年 8 月に指定したところです。都市公園以外で地域住民の憩いの場としては、コミュニティ広場の整備促進に努め、町有地及び民有地借用による小規模なコミュニティ広場の整備を進めてきました。また、国道 2 号や町道沿いの町有地等では植樹スペースを設け、緑化を図ってきました。

今後、住民の緑化意識の向上やレクリエーションへの要望の高まりに対応した施策を展開するとともに、潤いある緑豊かなまちの実現を行う必要があります。

都市名	都市計画決定済み								都市計画決定済み													
	計画								供用								供用率(面積)					
	住区基幹公園		都市基幹公園		特殊公園		合計		住区基幹公園		都市基幹公園		特殊公園		合計		住区基幹公園	都市基幹公園	特殊公園	合計		
箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	%	%	%	%	
浅口市 (旧鴨方町)	-	-	1	5.00	-	-	1	5.00	-	-	1	5.00	-	-	1	5.00	-	100.0	-	100.0	-	-
里庄町	1	7.3	-	-	-	-	1	7.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	-	0.0	-
鴨方都市計画 区域	-	-	1	5.00	-	-	1	5.00	-	-	1	5.00	-	-	1	5.00	-	100.0	-	100.0	-	-

H16.3.31現在

住区基幹公園：街区公園、近隣公園、地区公園

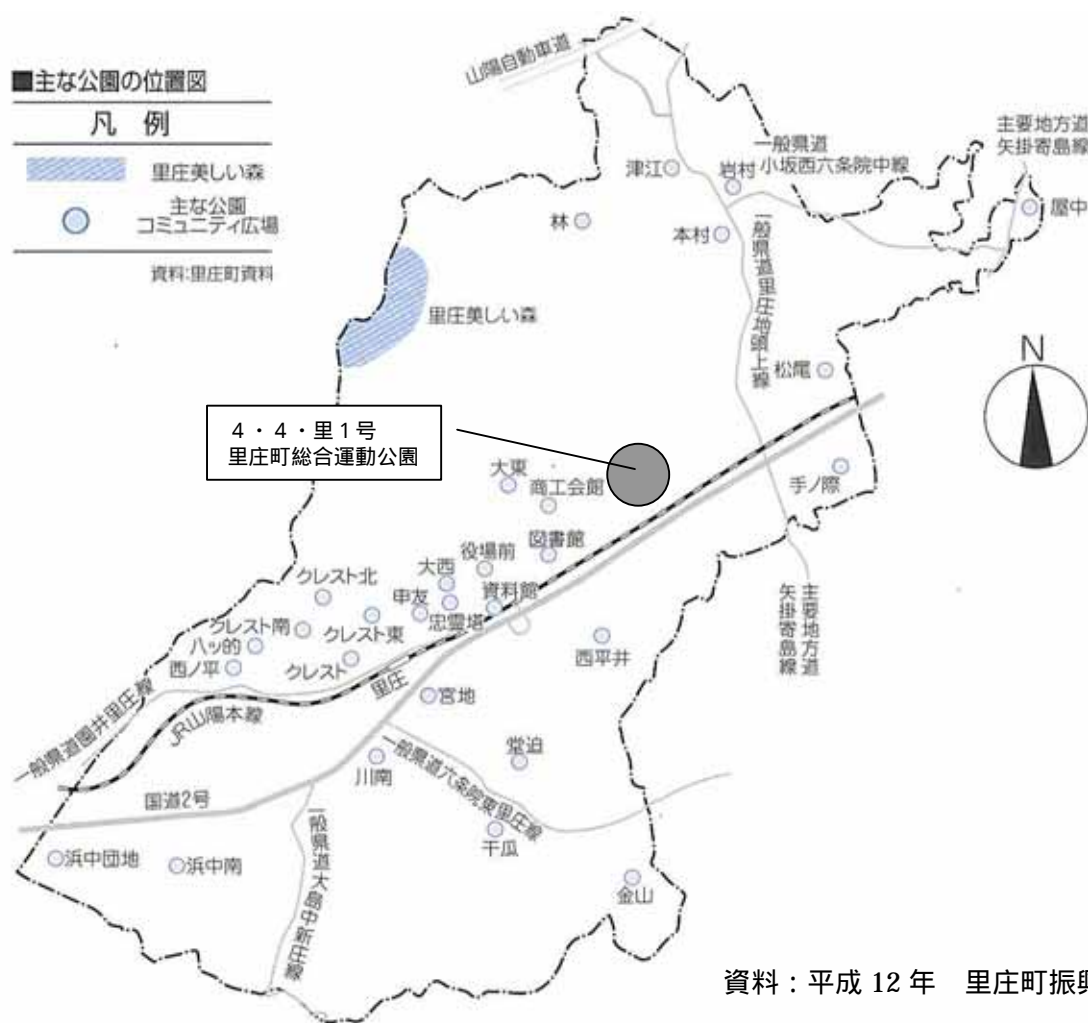
都市基幹公園：総合公園、運動公園

特殊公園：風致公園、特殊公園

資料：都市計画年報

注) 平成 14 年 8 月の総合運動公園(地区公園)を住区基幹公園に加算している。

主な公園の位置



4・4・里1里庄町総合運動公園 計画平面図

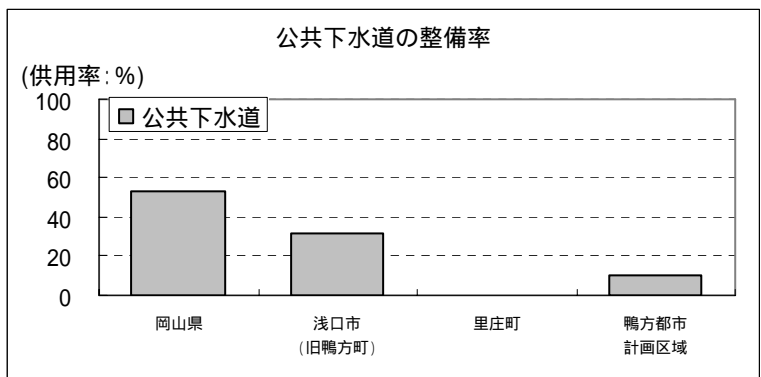


鴨方都市計画公園の変更(里庄町決定)
 都市計画公園4・4・里1号里庄町総合運動公園
 位置 : 里庄町大字里見地内
 面積 : 約7.3ha
 概要 : 地区公園の追加
 縦覧場所 : 里庄町役場企画用地課
 変更年月日 : 平成14年8月29日
 告示番号 : 里庄町告示第40号

ウ 公共下水道の整備状況

都市計画決定されている公共下水道の整備状況は、計画面積484haに対して、第1期事業認可区域(99ha)が平成16年に一部供用開始されました。

町全域を数期に分け、平成44年度の事業完了を目指しています。現在、第2期事業認可区域を決定し、平成18年度着工に向けて準備を進めています。



都市名	公共下水道			都市下水路			流域下水道		
	計画 (ha)	供用 (ha)	整備率 (%)	計画 (ha)	供用 (ha)	整備率 (%)	計画 (ha)	供用 (ha)	整備率 (%)
浅口市 (旧鴨方町)	540.0	170.0	31.5	-	-	-	-	-	-
里庄町	484.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-
鴨方都市計画区域	1,024.0	102.0	10.0	-	-	-	-	-	-
岡山県	35,784	19,021	53.2	1,115	1,071	96.1	10,030	5,705	56.9

H16.3.31現在 それぞれ、排水処理区域の計画及び供用面積

資料: 都市計画年報

供用率=(排水処理区域の供用面積)/(排水処理区域の計画面積)

公共下水道: 家庭や工場などからの下水を直接に受け入れる下水道で、原則として市町村が行う事業
 都市下水路: 浸水の防除を目的として、整備される水路で、地方公共団体が行う事業
 流域下水道: 特に水質保全が必要である重要な水域を対象として、2以上の市町村にわたり下水道を一体的に整備することが効率的、かつ、経済的である場合に実施される根幹的な下水道で、原則として都道府県が行う事業

エ 公共施設の分布状況

公共施設の分布状況を見ると、里庄町役場周辺に公共施設や学校施設、福祉関連施設が多く配置され、運動場は各地に分散しています。

また、県道里庄地頭上線沿いにも公民館や学校施設が分布しています。

主要施設分布図

